



週)報

2014~2015年度))) R I 会長)ゲイリー C . K .ホアン)
R I のテーマ) 『ロータリーに輝きを』)
地区のテーマ)))「行動) ACTION」) ガバナー)坂本元彦)

国際ロータリー
第2570地区

狭山中央ロータリークラブ

〔例会場〕狭山東武サロン〒350-1305) 狭山市入間川 3-6-14) TEL)04-2954-2511
〔事務所〕〒350-1305) 狭山市入間川 1 -24-48) TEL)04-2952-2277) FAX)04-2952-2366
<http://www1.s-cat.ne.jp/schuohrc/E> - mail:schuohrc@p1.s-cat.ne.jp
会長)稲見) 淳) 会長エレクト)江原伸夫))副会長)坂本松男) 幹事)江原伸夫)

〔第3グループ内の例会日〕 狭山(金)、新狭山(月)、入間(木)、入間南(火)、飯能(水)、日高(火)、狭山中央(火)
所沢(火)、新所沢(月)、所沢西(火)、所沢東(木)、所沢中央(月)

第1029回(2月24日)例会の記録

点 鐘 稲見 淳会長
合 唱 手に手つないで
第2副SAA 宮野君 宮岡君
卓話講師 第3グループガバナー補佐
沼崎正徳様

出席報告

会員数	出席者数	出席率	前回修正
39名	12名	67.56%	81.08%

会長の時間

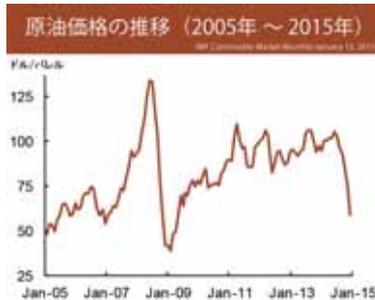
稲見会長

原油安はなぜ起こったのか？ どこまで続くのか？

原油価格の下落が止まりません。ニューヨークの原油先物市場では、1月5日に心理的節目である1バレル=50ドルを下回り、その後も下落が続いています。原油価格はなぜ急激に下落したのでしょうか。そして原油価格の下落は経済にどのような影響を与えるのでしょうか。

原油価格はここ1年で一気に半分以上まで下がりました。

原油価格の推移(2005年~2015年)



価格下落のきっかけになったのは、中国や欧州の景気低迷によって、世界的な石油の需要が緩むとの思惑が出てきたことです。しかし、背景にはもっと根本的な原因があります。

それは、米国でシェールガス開発が進み、世界最大の石油消費国である米国が、エネルギーを自給できる見通しになったことです。

米国は1日に約900万バレルの原油を純輸入していますが、理屈の上では、近い将来、これが不要となります(実際には安全保障上の問題から輸

入も継続する見込みですが)。これは全世界の原油産出量の10%にも達する極めて大きな数字です。全体の1割がダブつくわけですから、市場原理として価格は大幅に下落することになるわけです。

これまで産油国の多くは価格下落に減産で対応してきました。しかし、今回は価格下落の圧力がこれまでとは比較になりません。下手をすると、減産しても価格が上がらず、石油収入だけが減少するという最悪の事態になってしまいます。このため世界最大の産油国であるサウジアラビアは減産をしない方針を決定し、OPEC(世界石油輸出国機構)も同様の決断を行いました。減産する国がありませんから、価格は下がる一方になります。

問題はこの価格下落がどこまで続くかということなのですが、市場関係者の多くは、基本的な原油の余剰は解消されないため、長期にわたって安値が続くと予想しています。

安値といっても、ここ10年の原油価格が異常に高かったという側面も否定できません。1990年代、原油価格は1バレル=20ドル程度でした。しかし新興国の急激な経済発展などから価格が急騰し、一時は1バレル=140ドルまで相場は上昇しました。ちょっと前まで20ドルだったことを考えると、100ドルを超える原油価格の方がむしろ異常だったと解釈する方が自然でしょう。

原油安 物価上昇で苦しめられる国民生活にとって神風である

日本は消費増税と円安政策による物価上昇で苦しめられている国民生活に「神風」が吹き始めた。ガソリン価格(レギュラー)は昨年夏の1リットル=160円台から120円台、家庭用の灯油(18リットル缶)は1800円台から1300円台に値下がりした。灯油の購入額が全国1位の北海道では、厳冬期の原油安は朗報だ。

「冬は1か月に300リットル以上の灯油を使う。価格が2割以上安くなったことで、去年に比べて月に数千円浮いた。通勤用のガソリン代を合わせると家計は1万円以上助かっている」(中標津市の

50代サラリーマン)物価が上がる一方で、実質賃金は18か月連続で下がるなか、月額1万円の可処分所得アップは大きい。

大都市圏でも、石油ストーブや石油ファンヒーターの売れ行きが伸びている。大手家電量販店の担当者は「電気代が高いため、石油ストーブを新規購入される家庭が増えています。売れ行きは前年比20%増です」という。

日本航空と全日本空輸は航空運賃の燃料サーチャージを大幅に引き下げた。利用者はもちろん、円安と国際情勢不安で海外旅行の不振に苦しんでいた旅行業界も一息ついた。

何より原油安は東北の被災地に大きな恩恵をもたらしている。東北最大の漁業拠点、宮城県気仙沼漁港では昨年の水揚げが震災前の8割まで回復してきた。安倍政権が復興を進めたからでも、アベノミクスが奏功したからでもない。

「漁業は燃料費がコストの3割を占める。漁港は復旧しても、去年は燃料代が高すぎて思うように船を出せなかったが、燃料用の重油が安くなったので出漁回数が増やせる」(気仙沼漁協関係者)

漁業や農業用の重油価格は前年より3割下がっている。栃木県のイチゴ農家は、「去年は燃料費節約のためにビニールハウスの温度を下げざるを得なく、収穫量が落ちた。今年の春には収穫が増えるはず」と安堵する。

原油安に伴う好景気に期待する人も

<日本株の追い風要因> 円安ドル高 原油安 消費税先送り GPIFの運用拡大 日銀の追加緩和 追加の景気対策が見込める 衆議院選挙における自民党の大勝 アメリカ好景気の恩恵 日本株上昇の資産効果
今年は今中期から本格的な好景気へのシナリオが出てきている。円安の安定化、原油安、米国好景気と3拍子揃って、製造業の国内回帰、人手不足による賃金の大幅アップ、個人所得増による消費拡大、外国人による更なる観光収入の拡大、最先端技術による新産業の増加等、日経平均25,000円台も有り得る

幹事報告

江原幹事

(定例理事会)次の件が審議・承認されました。

- (1) 3・4月プログラム承認
- (2) IMについて
- (3) 新入会員について
- (4) その他
 1. 第6回青少年を育てる狭山市民会議理事会の開催について
 2. 受贈会報 所沢西RC
 3. 回覧物 学友会ニュース2月号(第188号)

《)会員3分間スピーチ)》

小澤泰衛会員



昨今マスコミを通じて、凶悪で残忍・卑劣なテロリストによる人質殺害事件や国内に於いても人体を解剖したいという動機などから友人・知人を殺害するおぞましい事件の頻発が明らかになっています。また、人間にとって根源的な「生・老・病・死」についても終活論や死に関する数多くの著書が出回っている時代です。

3月初めに発売された「文藝春秋」の中で、瀬戸内寂聴さんが『大病の末に辿り着いた境地で死生観が変わった、と死に対する心の持ち方』に係わる文章を寄稿されています。更に「ロータリーの友」2月号に掲載された能代RC会員の林友行氏の講和の中でも『人は死んだら炭素になる』とユーモアを交えたお話をされています。後期高齢者の私にとっても身近な問題でありますので、適切さを欠く話題であり縁起が良くない点にも触れると思いますが、お許しを頂きたいと存じます。人間は生まれてから千差万別の生き方をし、誰でもが平等に死を迎えます。

高齢化社会の進展で医療技術・科学技術等が日進月歩で進化している現代社会において、人は極めて合理的でドライな環境の中で生きています。このような状況下にあっても、私達は「人生をどのように生きれば良いか」、最終的に「死とどう対面するのか」という人生最大のテーマに向き合わざるを得ません。

オーストラリアのクインズランド大学トーマス・ズデンドルフ教授(心理学)は、著書「現実を生きるサル・空想を語る人」の中で『人間と動物の心には途方もないギャップが存在する。99.4%のDNAが人と一致するチンパンジーをも含む地球上の全ての種の中で、人間という種だけが時空間を思い描けることができる種である。このため、将来のシナリオを推論したり、新しい環境や状況を想像したりすることなどができる最高の特権を持っている。その結果、人間は将来起こるであろう様々なことを予想・推定する際に、死に関連したことでは(自分はいつ死ぬのか)とか(二度と存在しない自分・永久になくなる自分)などの事象を想像し、必要以上に不安を感じたり、落ち着きを無くしたりする。』と人間の心理を説明されています。人の生死は時代が変わっても、人それぞれの死生観や宗教観が異なっても、死は人間の力ではどうにもならない必ず経験する恐怖体験です。唯、死に至るまでの精神的な過し方は人によって様々だと思います。例えば、人が重い病気に罹った場合(1)恐ろしさで絶望感に陥る人(2)必死に病気に立ち向かう人(3)達観して静かに安らかな終末を願う人など死に対する対応には様々なケースが考えられます。

因みに、近藤昭二氏の著書「誰も知らない死刑の裏側」では『凶悪な殺人事件を犯し死刑の宣告を受けた死刑囚は、僧侶又は牧師である教誨師の導きを受け帰依はしたつもりでも、毎朝 9 時から 10 時までの 1 時間の独居房内は「お迎え = 死刑執行」を恐れて息を潜め緊張した静寂に包まれる。更に(1)死刑執行の恐怖が夢にまで現れ神経に変調をきたす者(2)死刑囚になって初めて死刑の重苦を実感し、命は何故一つしかないのかと思ひ落ち込む者(3)落ち着こうとしても行き場のない衝動に駆られ言動が鋭化し爆発するもの(4)安心して失禁してしまう者など平静な境地で死刑に臨める者は殆どいない。』とその内情を明らかにしています。

私事で恐縮ですが、この 3 月で胃の全摘手術を受けて丁度 6 年になります。担当医に検査の結果「胃癌」である旨の告知を受け、内視鏡の画面を 20 秒程見た後「先生にお任せします。」と直答しています。今振り返って見ますと、その際には絶望感でも達観した境地でもなく、生死について深く考えもしないまま、咄嗟に『運を天に任せて見よう』と決めたのではないかと推測しています。

誰にとっても死は初めての、そして最後の人生体験であることは間違いのない事実であって、人類の「永遠の課題」と言っても過言ではないと思っています。

委員会報告

ロータリー財団

柴田委員長

今も再三 IM ということで進めておりますが、それに隠れてささやかに、粛々と事を進めておりますのが青少年委員会、新プロジェクトということです。ここにきて最終的なところまできておりますので、若干報告をさせて頂きたいと思ひます。

実は私は財団の委員長をしておりますが、財団の方から 20 万円の補助金を頂いております。その関係で報告する義務がありますので、どうしても関与せざるを得ないということになっておりますが、今回青少年委員会委員長の小室さんがご不在ですので、代わって私がご報告させていただきます。市内にあります 4 つの高等学校、狭山工業高校、緑陽高校、今年度中に処理したいと思ひているのですが青陵高校、そして最終的にもう一校、経済高校を目標に致しまして、一校につき補助金がまず 20 万円ございます。そして前年度と今年度の社会奉仕委員会で頑張った費用がまだ残っているということで、それもそちらに当てはめようという考え方で、今年度 3 校位が何とかこなせるのではないかと事を進めております。

狭山工業高校は物凄く元気で、クラブ活動が活発です。その為すぐに欲しいものを言ってきておりましたが、何しろ 20 万円以内に納めて欲しいということで、先般学務課の方から内容の報告があ

りました。

一つ目は多機能ライン引き、こちらは競技場にラインを引く器具で、こちらを 2 台欲しいということ、そしてパネルミラー、姿勢の正しさを見るためのミラーが欲しいということ、そして点正在しているところでお互い連絡を取り合うのに必要なのでしょう、広域のハンディーレシーバーが 5 台欲しいということでした。全部で 19 万円弱でしたので、これは是非実現して対応したいと思っております。

緑陽高校につきましては、移動式フィルムミラーということで、弓道をするときに必要だそうです。こちらが高く 19 万 5 千円です。そして恐らく累計で 40 万円であればいいのだろうという判断があるのだと思ひますが、バットを 2 本程欲しいという話もありましたので、こちらは我々の方で選択させて頂こうと思っております。

現状このような所までできて、できましたら卒業式の前までに対応したいと思っております。県の学務課とロータリーの会長さんに交えて頂いて、物が出来あがった後入れる段階で、一つのセレモニーをしたいと思っております。そして同時に、これは判断が分かれるところですが、この事を進める上で、本木先生に県の学務課の紹介をして頂いた経緯がございますので、希望であれば先生も交えて行えば、先生と致しましても格好がつくのかなという思ひは頭の隅にございまして、今判断に苦慮しているところでございます。以上臨時報告でございます。

「外来卓話」・・・・・・・・

国際ロータリー第 2570 地区

第 3 グループガバナー補佐 沼崎正徳様



ガバナー補佐の沼崎です。私の公式な訪問はガバナー公式訪問を加えて 3 回目となります。今回は私のロータリーに関する考え方とそれに基づく IM を中心にお話しようと思っております。当クラブがホストクラブであることから、既に栗原実行委員長を始めとする沢山の方々のご尽力されており、感謝の一字に尽きます。稲見会長、江原幹事、坂本副会長、益子委員、佐藤委員その他沢山の方々

が裏方の準備をして頂いています。改めて感謝いたします。具体的な内容、詳細は実行委員長栗原さんにお話し、私は今までの経緯や概要をお話させて頂きます。さらに地区大会で行われた明治大学教授、斎藤 孝先生の講演についてまず初めに触れたいと思います。斎藤先生のお話はさすが、素晴らしいものでした。TVの「ビートたけし」の番組で喋るのとは大違い、大変奥行き深い興味深いお話でした。

2014.12.07 地区大会

明大教授 斎藤 孝 講師 講演要旨

題名 コミュニケーション力

○話をしている人に 目を見る、うなづく、あいづちをうつ、ほほえむのが作法。にこやかに受止める。

○雑談で良い、他人と話をしよう(黙っていると、機嫌が悪く腹を立てているように見える) 隣近所の人と、他愛無い話をする事により、いろいろなことに対して無用な軋轢が回避される。

○人の話をまっすぐに聞こう。話を聞く作法(前出)

○話す人は聞き手に近づいて目を見て話す。基本は1対1の関係。宝塚の俳優も基本は観客一人一人の目を見ながら演じている。演壇から降りて通路で聞き手の近くで話すのも有力(演歌歌手が通路で歌う)

○軽い体操をして気分を和らげる。

○日本語は仮名と漢字の組み合わせで成り立つ言語
漢字が読めないと日本では生活が出来ない。漢字の熟語を理解しているから意味が通じる。

○文字を読み理解力をつける
近代日本の国力増進の原動力は国民全体が物事を正確に理解し、技術や学問の追及に邁進できたからである。もし新聞を読まなくなったら、記事を書く記者の能力が下がり、新聞そのものが存続しなくなる。マスコミが単一化して民意が一本化する。人の批判力が低下して国の将来を判断できる人が減り独裁者を生む素地になる。
歴史が語る恐ろしい事。

○やってみよう!! これから毎日、いろいろな機会に実践し、慣れるように。人が変わるかも知れません

さて次は私のロータリーの在り方についての考えをお話します・

皆さんお読みになったかも知れませんが、昨年のロータリーの友の11月号、縦書き17ページに「My Road to Rotary」と言う投稿があります。そこに「ロータリーは社交クラブである」と言う事が載っています。友と会い、一緒に食事を楽しむ、これこそロータリーの原点と言うものです。「ロータリーとは〜」とか「委員会報告です」と言う話にへきえきしたと言う内容です。昨近話題に上

る会員増強や寄付にも触れて、国際奉仕の大きなプロジェクト、これが本来のロータリーの求めているものと疑問を投げかけています。この文章を読み私はホットしました。私はこの通りと思います。この意見の裏には早く考え方を変えないとロータリーの将来性が心配と言う意見が隠れています。未だお読みでない方は是非お読みください。今年の1月号にはさらに「抜粋 ロータリーへの私の道」日本語訳復刻の話が出ています。是非読みたいものと思います。

「ロータリーは質の高い社交クラブ」でありたい、地域一番の経営者の集まりで有りたい、と私は思っています。単なる社交クラブ、即ち飲み会やゴルフやマージャン同好会のような趣味の集まりではなくもっと内容が高度な人が集う場です。そこでは模範となる人が必ずいます。会員相互の交流、切磋琢磨、そして「人のふり見て我がふり直せ」の世界が有るでしょう。そういうロータリーで有りたいたいです。その先にはロータリーの持続性が必ず在るに違いない。次代に引き継ぎたい。この思いを皆さんで共有したい。「ロータリーを楽しみ、思いを次代につなぐ」と言うIMのテーマにはこういう思いを込めています。

いよいよIMの話に入ります。

昨年夏の年度初めから会長幹事会では、特に所沢5クラブから地区への上納金の8,200円アップに反対のご意見が多く、私は答えられませんでした。ロータリーの経費が高いと言うご意見はもっともですがそれについては補佐が解決出来る問題では有りません。私は会長幹事会で「経費節減の検討」について2010年規定審議会の提案「クラブの中長期的検討委員会の設立の推奨」をもとに何回か触れましたが実際に取り組むクラブは有りませんでした。しかし新所沢RCが取り組み開始と聞きその成果を期待しています。私はロータリーの簡素化も同時に議論の対象と思います。

次にIMの実行については前年に行わなかったことから、不要論続出でした。さらに「自分はIMに参加したことは無い」とか、「経費が1,000円ならやっても良い」と仰しゃる会長さんのご意見に正直私はうろたえました。しかしIMはガバナー補佐が主催する行事ですから、私には責任が有ります。ロータリーは皆さんご存知の通り、単独では活動の幅が狭く、近隣クラブが協力して行動することが合理的でRIに対する力にもなります。実際に所沢では5クラブの協力、国内の別の地方、或は海外のクラブとの姉妹関係を持つ例が有ります。私たちは会員増強、高齢化への対処と言う共通の問題をかかえ、その解決に向けてベクトル合わせが緊急の課題です。私はまず地域、即ち第3グループの親睦を図り「方針を共有」する意味からIMの重要性を理解しています。その為私の担当する年度に於いては是非実行したいと考えていました。当初第2570地区の他と同額の5,000円

全員登録の提案をしましたが会長幹事会で大反対に会いました。私は経費については出来るだけ安価にやることは当然と思い、その為の方策を考えました。全て自分たちでやれば費用は掛からないわけで、12クラブの会長様全員に出演して頂く事を考えました。即ち現会長が夫々ロータリーに対する自分の思いを皆の前で語って頂く、さらに加え、全会長が皆さんの前でRLI方式の討論会を行い、ロータリーの活性化や増強に対して討論をして頂く、と言うものです。その際のDLは新所沢クラブの磯田さん、第3グループのRLIリーダーにお願いすることにしました。これならほとんど会場費のみで済みます。しかし考えて見て下さい、これではかなり暗いつまらない会になると思いませんか？何と言っても「ロータリーを楽しもう」という訳にはいきません。おまけにDLの質問に答えられない会長さんは衆目のもと、具合の悪い思いをするかも知れません。外に対するアピールやクラブ相互の親睦についても疑問です、そこで会長幹事会に於いて提案させて頂き、3,000円全員登録の賛同を得ました。その結果ロータリーの「次代を育てる」と言うテーマで講師をお呼びする事が出来る様になりました。もちろん懇親会も行い、地域のクラブ相互の親睦を深める企画も入れます。主題は「ロータリーを楽しみ、思いを次代につなぐ」とし、メインの企画は元西武ライオンズの名選手石毛宏典氏の「次代を育てる」と言う題での講演です。5年前、狭山中央RCで講演をお願いした時に、当時飛ぶ鳥を落とす勢いだったアメリカ大リーグへ移籍した松坂大輔投手に対する評価でした。「彼は長続きしない」と言い、今は若さで勝負しているがあの上ではじきに故障が出て将来はないと述べ、実際その通りになりました。さらに松井秀樹選手についても彼独自の講評があり、それは興味深いものでした。今回はもしかしたら田中将大投手について話してくれるかも知れません。

IM即ちIntercity Meetingを手続要覧では「都市連合会」と訳しています。簡単には第3グループ12クラブの合同例会と私は考え「質の高い社交クラブをこの地域に広める」ことを目標にIMを実行する予定です。よろしくご理解を戴き、沢山の皆様のご参加をお願いします。

ニコニコボックス



- 稲見君 沼崎第3グループガバナー補佐卓話よろしくお願ひします。3分間スピーチの小澤パスト会長お話楽しみです。
- 江原君 第2570地区第3グループ沼崎ガバナー補佐、本日の卓話何卒よろしくお願ひ致します。また、小澤パスト会長本日の3分間スピーチよろしくお願ひ致します。

2014～2015年度 ニコニコ累計額	2,042,000円
------------------------	------------

次の例会 例会臨時変更

3月9・10日 (火)

親睦一泊旅行に振替

3月17日 (火)

3月14日(土) IMに振替

